

広報 しぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

— 主な内容 —

- 令和6年度当初予算……………2
「新未来創造・育都実現予算」
- 市の組織機構を見直しました……………6
- 切れ目ない相談・支援のため……………8
「こども家庭センター」を開設しました
- 住宅改修などへの支援を行います…17

祝 第77回卒業式



たくさんの感謝を胸に
笑顔でそれぞれの道へ

令和6年度当初予算の概要

『新未来創造・育都実現予算』

一般会計総額359億9300万円

新年度予算は、地域の活力を維持し、誰もが自分らしく暮らしていける社会を実現するため、全庁一丸となって、選択と集中による予算配分に取り組みました。

その結果、令和6年度一般会計予算の規模は、359億9,300万円で、前年度比5.2%の増額となりました。

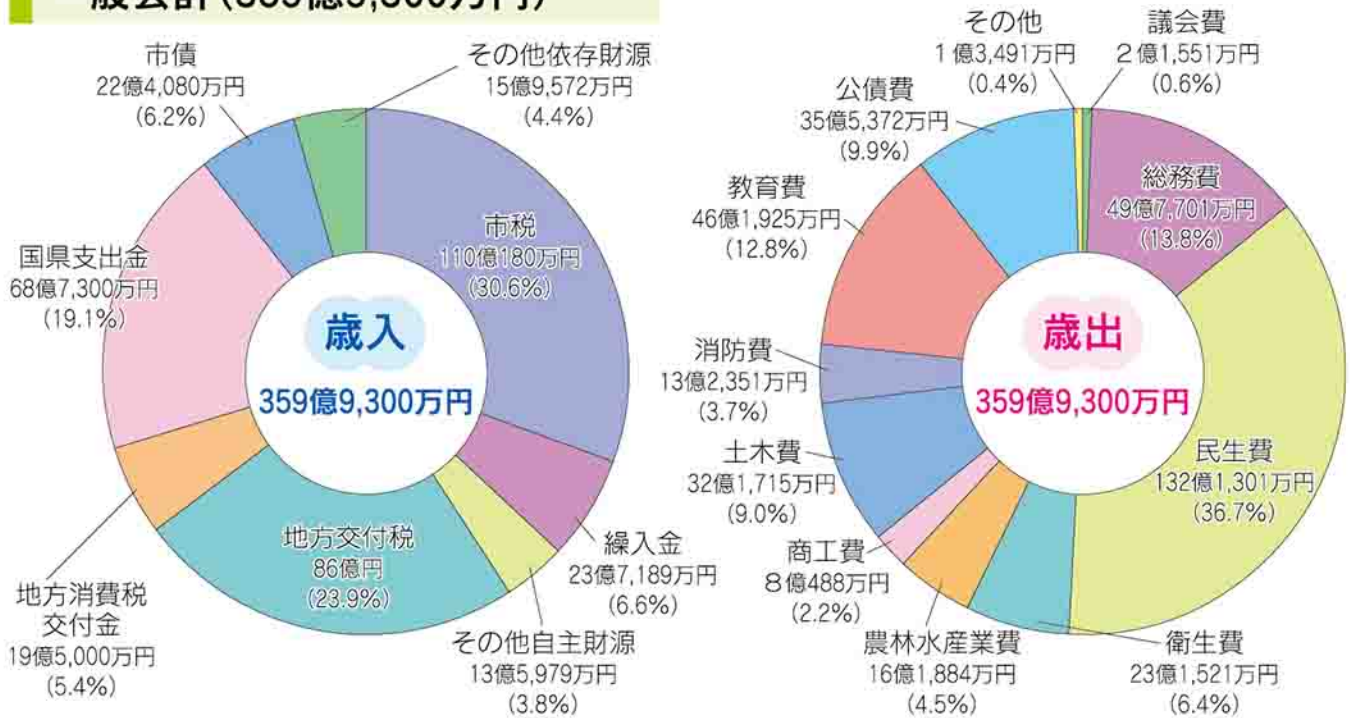
「誰もが自分らしく輝ける共生社会の実現」、「健康で快適な市民の暮らしを実現」、「産業振興や情報発信で人を呼び込むまちを実現」、「効率的な行財政運営で持続可能な市民サービスを実現」の4本の柱を基本として編成した『新未来創造・育都実現予算』についてお知らせします。

詳しくは、**本**財政課(☎22414)へ。

令和6年度予算概要(総予算規模640億5,501万円)

本市の会計は、市の基本的・中心的な会計となる「一般会計」と、保険料や水道料など、特定の収入で事業を実施する「特別会計」および「公営企業会計」に分かれています。それぞれの予算の詳細は、下記のとおりです。

一般会計(359億9,300万円)



特別会計(198億6,586万円)

会計名	令和6年度予算額	令和5年度予算額	前年度対比
国民健康保険特別会計	90億8,860万円	88億5,801万円	2.6%
内訳			
(事業勘定)	90億8,498万円	88億5,351万円	2.6%
(診療施設勘定)	362万円	450万円	-19.6%
後期高齢者医療特別会計	13億8,417万円	12億7,144万円	8.9%
介護保険特別会計	91億9,602万円	90億9,837万円	1.1%
農産物直売事業特別会計	222万円	250万円	-11.2%
伊香保温泉観光施設事業特別会計	1億7,696万円	1億7,649万円	0.3%
小野上温泉事業特別会計	770万円	1,939万円	-60.3%
交流促進センター事業特別会計	1,019万円	1,578万円	-35.4%

公営企業会計(81億9,615万円)

会計名	令和6年度予算額	令和5年度予算額	前年度対比
水道事業会計	30億9,481万円	31億5,273万円	-1.8%
下水道事業等会計	51億134万円	52億7,441万円	-3.3%

会計	予算額	前年比(%)
一般会計	359億9,300万円	5.2
特別会計	198億6,586万円	2.2
公営企業会計	81億9,615万円	-2.7
総予算規模	640億5,501万円	3.2

令和6年度の主な取り組みを 4本の柱ごとに紹介します

新 …新規事業

拡 …拡充事業

継 …継続事業



◀令和6年度
予算の詳細
はこちら

1 誰もが自分らしく輝ける共生社会の実現

女性活躍や男女共同参画を推進

新「渋川市男女共同参画及び多様性を尊重する社会を推進する条例」の理念実現のため、市民意識調査やワークショップなどを実施(362万円)

新保育の希望に柔軟に対応する「こども誰でも通園制度」の創設を見据え、渋川幼稚園において試行的な取り組みを実施(747万8千円)

住む人も訪れる人も 誰もが安心できる社会の実現

新地域おこし協力隊によるインバウンド対応の強化などを実施し、誰もが安心して訪れることのできる観光地づくりを推進(822万7千円)

市民の安心・安全を守る取り組み

継災害時の道路交通を確保するため、身近な生活道路の拡幅整備工事を実施(4,176万4千円)

子どもたちの成長を見守り 誰もが輝けるまちづくり

新相談体制の充実と、ヤングケアラーへの支援のため「こども家庭センター」を新設。詳細は8ページ参照。また、不登校などへの支援を行う「校内教育支援センター」を小・中学校それぞれ1校に設置(1,354万円)



2 健康で快適な市民の暮らしを実現

子育て・教育環境の充実

新ひとり親家庭などの子ども(高校・中学3年生)を対象に、受験料や模擬試験の費用について本市独自に上乗せを行った上で支援(730万9千円)

拡小・中学校の適正配置について、広聴会など、多角的に検討するための取り組みを実施(45万9千円)

健康寿命延伸に向けた取り組み

拡「わかば健診」の受診率向上を図るため、市公式LINEによる健診予約を開始(296万円)

拡各種がん検診の継続実施に加え、40歳の人に、胃がん検診の自己負担額が無料になるクーポンを発行(8,561万1千円)

暮らす人に優しいまちづくり

新聴力の低下で、日常生活に支障を来している65歳以上の高齢者に、補聴器の購入費用の一部を助成。詳細は9ページ参照(195万円)

住み続けることに 幸せを感じられるまちづくり

新県外の大学などへ、本市から公共交通機関を利用して通学する学生に、定期券購入費用の一部を助成(540万円)

新渋Pay1%応援金を活用し、児童・生徒の意見や、それぞれの学校の特色を生かした、魅力ある学校づくりのための備品などを整備(690万円)



3 産業振興や情報発信で人を呼び込むまちを実現

地域ブランドの発信

新ふるさと応援寄附金の促進と地域のブランド力向上のため、市内企業と連携し、体験型などの新たな返礼品を開拓(2億2,203万1千円)

J R 渋川駅を核としたにぎわいの創出

新渋川駅前広場を活用したにぎわいの創出や地域の活性化を図るための事業提案と実施者を公募し、事業実施者に補助金を交付(822万円)

観光資源を活用した 観光プロモーションの推進

新本市を舞台イメージとして描かれるアニメを活用したプロモーションを実施(221万円)

魅力ある産業創出に向けた掘り起こし

拡市内で創業する人に、創業費用の一部を助成することで創業へのチャレンジを支援。詳細は14ページ参照(550万円)

拡遊休農地の再生利用の補助要件を緩和し、解消に向けた取り組みを促進することで、農業振興の地盤づくりを推進。詳細は11ページ参照
(47万5千円)



選んでもらえるまちの実現

新市内の中小企業などに正規雇用された高校生や大学生に渋P a yポイントを付与(467万1千円)

4 効率的な行財政運営で持続可能な市民サービスを実現

未来戦略の推進

新市民とともに未来について考える「しぶかわ未来共創推進会議」の実施や、まちづくりに資する講演会等を開催する団体などを支援(176万2千円)

コンパクトシティの推進

継J R 渋川駅前広場の利便性を向上し、よりよい景観形成を図るため、メインシェルター設置工事を実施(9,628万2千円)

D Xの推進

拡スマートフォン体験教室やよろず相談会を引き続き実施。また、セグメント配信、オンライン申請、オンライン予約、通報機能の実装など、市公式L I N Eの機能を拡充し、「スマホ窓口」の開設により利便性を向上(1,027万6千円)

S D G sのゴールを目指すまちづくり

拡事業者や生産者等と連携し、小・中学校で食品ロス削減に関する講座などを実施するほか、市公式L I N Eを活用し、食品ロス削減につながるアイデアコンテストを開催(16万円)

拡2050カーボンニュートラルなど循環型社会を目指していくプラスチック資源循環法の趣旨を踏まえ、プラスチックの分別回収を開始
(2,586万2千円)



持続可能な地域づくりを応援

継地域コミュニティの維持や活性化のための中心的な担い手である自治会の活動について、業務の負担軽減に取り組むとともに活動の効率化を支援



人を呼び込むまちづくりなどを推進するため

市の組織機構を見直しました

令和6年度 組織機構の主な見直し内容

〈総合戦略部の体制を強化〉

- 人を呼び込むまちづくりを推進する体制を強化するため「広報室」を新設し、「広報広聴係」と「シティブランド発信係」を設置します
- 共生社会実現と男女共同参画を全市を挙げて推進する体制を強化するため、政策戦略課に「未来戦略係」を設置します

〈産業政策の推進体制を強化〉

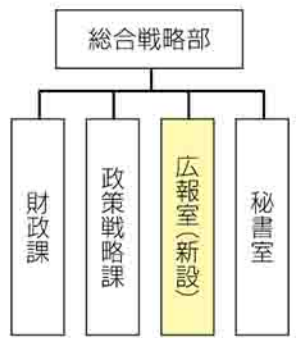
- 商業・工業・農業・観光業とが連携した総合的な産業施策を展開する体制構築のため、「産業政策課」を設置します

〈国民スポーツ大会準備室を新設〉

- 第79回国民スポーツ大会冬季大会(令和7年1月)のスケート競技(スピード)の会場となるため、スポーツ課内に「国民スポーツ大会準備室」を設置します

市は、人を呼び込むまちの実現に向けた体制強化を図るなど、高度化・多様化する市民の要望に対して、迅速で柔軟な対応ができるよう、令和6年度の組織機構を見直しました。変更があった部ごとに、主な内容を次のとおりお知らせします(ホームページID=2861)。
詳しくは、**☎総務課(☎22112)**へ。

総合戦略部



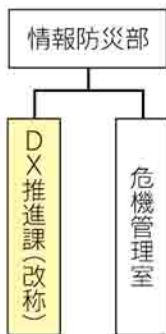
◆**広報室(新設)** 広報室には、広報紙やSNS等による情報発信および市民意見の聴取などを行う「広報広聴係」と、『しぶかわ推し』の認定など、地域の魅力を総合的に発信する「シティブランド発信係」を置きます。なお、DX・行政管理課から、ふるさと応援寄附金の業務をシティブランド発信係に移し、体験型などの新たな返礼品の開拓に取り組みます。

◆**政策戦略課** 共生社会の実現や男女共同参画を、これまで以上に推進するため、これらの事業をDX・行政管理課から移すとともに、新たな政策課題に対応する「未来戦略係」を新設します。併せて「政策創造係」を「政策推進係」に改称の上、「広報係」を廃止し、2係体制とします。

総務部

◆人事課 人事管理業務に関する事務の効率化を図るため、「人事研修係」を廃止し、新たに「人事給与係」と「研修厚生係」を置きます。

情報防災部



◆危機管理室 担当業務をより明確にするため、災害対応業務等を担う「危機管理係」を「危機管理・緊急対応係」に、火災予防や市消防団活動などの業務を担う「消防係」を「地域消防係」にそれぞれ改称し、「安全安心係」との3係体制とします。

◆DX推進課(改称) DX・行政管理課を「DX推進課」に改称し、共通システムの導入や電子申請などのDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進します。これに併せて、広報室にふるさと応援寄附金の業務を、政策戦略課に共生社会の実現や男女共同参画に関連する業務を、市民協働推進課に国際交流に関する業務をそれぞれ移し、「管理係」を廃止し、

「DX・改革推進係」と「情報統計係」の2係体制とします。

市民環境部

◆市民協働推進課 外国人住民の増加に伴い、「自治活動支援係」を「自治活動支援・市民交流係」に改称するとともに、DX・行政管理課から国際交流に関する業務を移し、地域や市民の国際交流、国際理解の一層の推進を図ります。移住定住や空き家対策などを推進する「移住定住支援係」と2係体制とします。

育都推進部

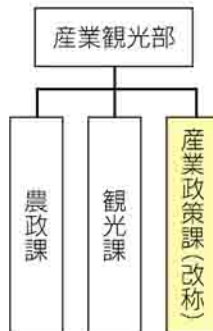
◆健康増進課 「管理係」と「予防係」を統合し「管理予防係」とし、「健康推進係」、「母子保健係」との3係体制とします。

◆スポーツ課 第79回国民スポーツ大会冬季大会の競技が本市で開催されるに当たり、円滑な実施運営を行うため、「国民スポーツ大会準備室」を設置し、「競技運営係」を置きます。既存の「スポーツ振興係」と合わせ、1係1課内室の体制とします。

◆産業政策課(改称) 商工振興課を「産業政策課」に改称し、商工業を中

産業観光部

心とした施策や、農業・観光業などと連携した横断的な産業施策の展開に取り組みます。また、「まちなか再生・産業振興室(まちなか再生・産業振興係)」を廃止し、「商工・産業振興係」を置き、「産業立地推進室」との1係1課内室の体制とします。



◆都市政策課 古巻公民館建設に向けた準備が整ったため、「古巻公民館建設整備調整室」を「古巻公民館周辺整備調整室」に改称し、今後の周辺整備に向けた調整を図ります。

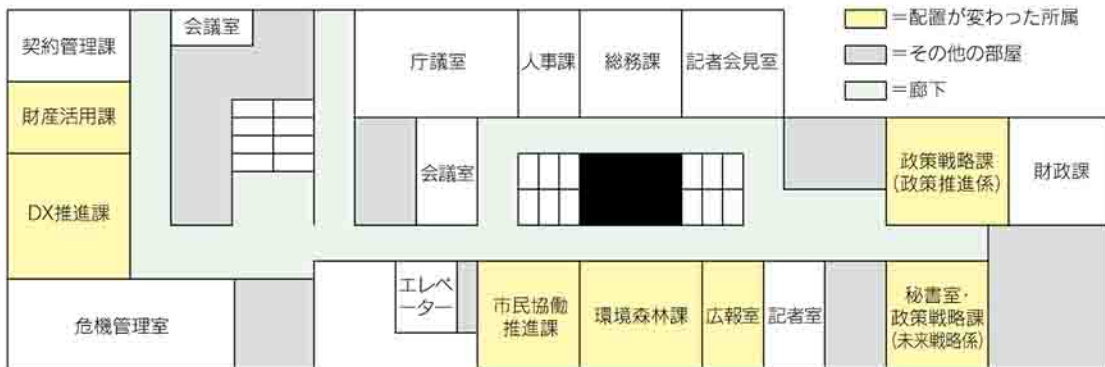
建設交通部

◆学校教育課 児童生徒1人1台の学習用端末整備と、これを活用するための環境・体制整備が図られたことから、「GIGAスクール推進室」を「学務係」に統合します。

教育部

◆美術館 「新美術館準備室」を廃止し、「管理学芸係」のみの1係体制とします。

組織機構の見直しにより、市役所本庁舎2階の各部署の配置が、左図のとおり変更になります。



ID 11261

「こども家庭センター」を開設しました



全ての妊産婦・子育て世帯・子どもに対する支援を一層充実させるため、こども支援課内に「こども家庭センター」を開設しました。

詳しくは、☎こども支援課(☎2415)へ。

■こども家庭センターとは

これまでの、主に妊産婦や乳幼児に関する相談を受ける「子育て世代包括支援センター」(母子保健)と、子育て家庭の不安や悩み、虐待などの相談を受ける「子ども家庭総合支援拠点」(児童福祉)が一体となり、連携を強化して、全ての妊産婦・子育て世帯・子どもを対象に、切れ目のない相談・支援を行います。

■一人で悩まず相談を

妊娠・出産・子育てに関するさまざまな悩みを相談してください。相談内容により、保健師や助産師、子ども家庭支援員(家庭児童相談員)などの専門職が相談に応じます。

■相談できること・相談窓口

▷主に妊娠から出産・育児の相談＝

■市保健センター(☎257705)へ

▷虐待をはじめ、子どもやその家族が持つ不安や悩みなどの相談＝

☎こども支援課(☎23443)へ

※受付時間は、市役所開庁日の午前9時～午後5時です



ID 11160

渋川市保育人材バンクの求職登録者を募集します

市内の保育所、幼稚園、認定こども園で働きたい人と、保育人材を求める施設をつなぐため、「渋川市保育人材バンク」の求職登録者を募集します。なお、公立施設の正規雇用は、市保育人材バンクの対象外で、市職員採用試験を受験する必要があります。

詳しくは、☎こども支援課(☎2415)へ。

■登録対象者(求職者)

- ①保育士の資格または幼稚園教諭の免許状を有する人
- ②指定保育士養成施設の最終学年に在学する卒業見込みの人

■登録方法

「渋川市保育人材求職登録書」をこども支援課へ提出してください。

※登録書はこども支援課窓口にあります(市ホームページからもダウンロードできます)

■登録後の流れ

- ①求人施設とのマッチング
- ②求人施設へ求職者の紹介
- ③求人施設にて求職者の面接などを実施
- ④求職者と市へ選考結果の連絡

ID 11025

低所得世帯への子どもに関する給付金



令和5年度住民税非課税世帯および均等割のみ課税世帯への給付金の対象世帯で、令和5年12月2日以降に生まれた子どもがいる世帯に、1人当たり5万円の加算給付金を支給します。

詳しくは、☎地域包括ケア課給付金担当(☎258412・受付時間は午前9時～午後5時)へ。

■支給対象

令和5年12月1日時点で本市に住民登録があり、令和5年度住民税非課税世帯への給付金(7万円給付金)または均等割のみ課税世帯への給付金(10万円給付金)の支給対象で、令和5年12月2日から令和6年5月31日の間に子どもが生まれた世帯の世帯主。

■手続方法

地域包括ケア課または市ホームページで申請書入手し、必要な書類を添付して地域包括ケア課に提出してください。

■手続期限

令和6年5月31日(金)(必着)

※出産予定日が手続期限前後の場合は、事前に申請してください。市が出生届で出生日を確認し、支給対象になる世帯には給付金を支給します

ID 11191



高齢者の補聴器購入費用の一部を助成します

高齢者のコミュニケーション手段を確保し、要介護状態になることの予防や引きこもりの防止を図るため、聴力の低下により日常生活に支障のある高齢者に対し、補聴器の購入費用の一部を助成します。

詳しくは、☎高齢者安心課(☎②2257)へ。



■助成対象者

次の①～⑤を全て満たす人。

- ①本市に居住し、住民登録がある65歳以上の人
- ②両耳の聴力レベルが40デシベル以上の人
- ③聴覚障害による身体障害者手帳の交付の対象にならない人
- ④耳鼻咽喉科専門医から補聴器の使用が必要であると認められた人
- ⑤市税などの滞納がない世帯の構成員

■助成対象経費

管理医療機器認定を取得した新品の補聴器本体の購入費用(1人当たり1台限り)。

※集音器は対象外

※受診費用や修理費、付属品のみの購入などに係る費用は自己負担

■助成金額

▷住民税非課税世帯＝補聴器の購入に必要な費用または3万円のいずれか少ない額

▷課税世帯＝補聴器の購入に必要な費用または2万円のいずれか少ない額

■申請方法

補聴器の購入前に交付申請書に必要事項を記入し、次の①～③を添えて、高齢者安心課または各行政センターへ提出してください。

- ①耳鼻咽喉科専門医が作成した意見書
- ②3カ月以内のオーディオグラム(純音聴力図)
- ③補聴器の見積書の写し

■申請開始日

4月1日(月)

※予算額に達した時点で受け付けを終了します

ID 6590



詐欺被害等防止機能付き電話機などの購入または設置費用を補助します

高齢者が振り込め詐欺等の被害に遭うことを防ぐため、被害防止機能の付いた電話機などの購入または設置費用の補助を行います。補助を受けるには、購入または設置前の申請が必要です。

詳しくは、☎危機管理室(☎②2130)へ。

■補助対象者

次の①～⑤を全て満たす人。

- ①本市に住民登録がある
- ②65歳以上の人がいる世帯の構成員である
- ③市税などの滞納がない
- ④過去に市の同じ補助金の交付を受けていない
- ⑤暴力団員などでない

■補助対象機器

着信時に相手に警告メッセージを発し、通話内容を自動録音する機能がある電話機または電話機に取り付ける機器

■補助金額

購入(設置)金額の2分の1(100円未満の端数は切り捨て)で、上限5,000円

■申請方法

購入または設置前に、事前申込書(危機管理室または市ホームページにあります)に必要事項を記入し、電話機などのカタログの写しと氏名・生年月日が確認できる身分証の写しを添えて、提出してください。

※申請より前に購入・設置すると補助の対象になりません

※申し込みを第三者に委任することができます。委任状と来庁者の氏名・生年月日が確認できる身分証の写しを提出してください

■申込開始日

4月16日(火)(先着順)

※予算額に達した時点で受け付けを終了します

ID 367

65歳以上の介護保険料を変更

65歳以上の人の介護保険料は、サービスの利用や給付費の増減に基づき、3年ごとに見直すこととなっています。市が策定した第9期介護保険事業計画(令和6～8年度)では、介護保険事業費は3年間で総額約261億円となり、第8期に比べ、約18億円の減少となる見込みです。また、低所得者の保険料の上昇を抑制する観点から、保険料区分を国が定める標準段階の13段階とし、別表1のとおり改定を行いました。

令和6年度の介護保険料の年額は、6月に確定する本人や世帯の住民税の課税状況(令和5年中の所得)などを基に算定します。4月・6月の年金からの天引きによる保険料については、年額が決定した際に差し引き、8月から翌年2月までの4回に分けて調整します。

詳しくは、**本**介護保険課(☎2116)へ。

(別表1) 第9期(令和6～8年度)介護保険料

段階区分	基準		年額保険料
第1段階	・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者(世帯非課税者) ・本人および世帯が住民税非課税者で前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の人		20,200円
第2段階	本人および世帯が住民税非課税者で前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が右のいずれかの人	80万円超120万円以下	34,500円
第3段階		120万円超	48,700円
第4段階		80万円以下	64,000円
第5段階	本人が住民税非課税者で世帯内に住民税課税者がいる場合で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が右のいずれかの人	80万円超	71,200円
第6段階		120万円未満	85,400円
第7段階		120万円以上210万円未満	92,500円
第8段階		210万円以上320万円未満	106,800円
第9段階		320万円以上420万円未満	121,000円
第10段階		420万円以上520万円未満	135,200円
第11段階		520万円以上620万円未満	149,500円
第12段階		620万円以上720万円未満	163,700円
第13段階	720万円以上	170,800円	

ID 11174

地域包括支援センターの運営法人を決定

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごせるように、保健医療、介護、福祉などを総合的に支援する相談窓口です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが中心となって支援を行います。

市は、4月1日から市内7圏域で地域包括支援センター運営業務を委託する法人を、別表2のとおり決定しました。

詳しくは、**本**高齢者安心課(☎2179)へ。

(別表2) 地域包括支援センター委託法人一覧

センター名	委託法人名
西部地域包括支援センター	北毛保健生活協同組合
金島・伊香保地域包括支援センター	社会福祉法人松寿会
古巻地域包括支援センター	社会福祉法人永光会
豊秋地域包括支援センター	医療法人社団平形会
小野上・子持地域包括支援センター	社会福祉法人春日園
赤城地域包括支援センター	医療法人群馬会
北橋地域包括支援センター	社会福祉法人橘風会

※中央地域包括支援センターは市役所直営です

ID 7489

「認知症サポーターのいるお店」を募集しています

市は、認知症サポーターが1人以上所属する事業所などを、認知症サポーターのいるお店として登録し、ステッカーを交付しています。

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちに向けて、登録を検討してみませんか。

■認知症サポーターとは

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、支援する応援者のことです。

養成講座を受講すれば誰でも認知症サポーターになることができます。

■「お店版認知症あんしんガイド」をリニューアルしました

認知症の症状や対応のポイント、来店時の対応例などを掲載し、新たに作成しました。配布を希望する事業所などは、高齢者安心課に連絡してください。

詳しくは、**本**高齢者安心課(☎2179)へ。



お店版認知症あんしんガイド

ID 6535

高齢者タクシー利用券の交付申請受付を開始



運転免許を持たない高齢者の買い物や通院などの外出を支援するため、タクシー料金の一部助成を行っています。令和6年度の交付申請を、4月1日から受け付けます。

助成内容 1枚500円のタクシー利用券を48枚交付します

対象 次の①～③の要件を全て満たす人

- ①本市に住所があり、現在居住している
- ②昭和25年3月31日以前生まれ(令和6年度中に年齢が75歳以上になる)
- ③運転免許を持っていない

申請方法 申請書(交通政策課、各行政センターまたは市ホームページにあります)に必要事項を記入し、交通政策課または各行政センターへ提出してください

申請に必要な物 本人確認書類(マイナンバーカード、保険証など)の原本

交付方法 利用券は申請後に郵送で交付します。窓口での即日交付はできません

※令和5年度に交付した人には、申請書を送付しています。必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で返送してください

使用期限 令和7年3月31日(月)

タクシー利用券を使用できる業者 別表3のとおり

詳しくは、**交通政策課**(☎2264)へ。



(別表3) タクシー利用券を使用できる業者一覧

事業者名	電話番号
群北第一交通(株)	0279-22-2245
日本中央交通(株)	0279-23-1828
(介護タクシー)はっぴーすまいる渋川	0279-26-2940
(介護タクシー)おがた社会福祉事務所	080-2308-1599
(介護タクシー)介護福祉タクシーメビウス	090-3965-3434
(介護タクシー)(株)トウエン	0120-918-455

ID 10718

遊休農地を再生利用する農業者を支援します



農業者などが遊休農地を再生利用する事業に対し、補助金を交付します。

対象 5年以上の農地貸借などを行う農業者または複数の農業者により構成される農業者組織、新規就農予定者

対象経費 市内にある遊休農地を再生利用するために必要な経費
補助金額(10アール当たり)

- ①農地中間管理事業を通じた10年以上の無償での農地貸借を行う場合＝5万円
- ②5年以上の農地貸借で建設用重機などを利用した場合＝3万円
- ③5年以上の農地貸借を行う場合＝1万5,000円

申請方法 申請書に必要書類を添えて農政課へ提出してください

その他 予算額に達した時点で受け付けを終了します

詳しくは、**農政課**(☎2593)へ。



ID 11170



危険ブロック塀などの除却費用を補助します

市は、地震の発生時に、ブロック塀等の倒壊による通行人の被害を防ぐため、危険ブロック塀などを除却する人に補助金を交付します。

詳しくは、■建築住宅課(☎2072)へ。

対象 市税を滞納していない、個人が所有する危険ブロック塀などの所有者またはその相続人

対象ブロック塀など 次に掲げる危険ブロック塀などとされるもの

- ①道路に沿って設置されている
- ②道路面または地表面から高さ1.2mを超えるブロック塀で、ひび割れ、

破損、傾きなどがある

補助要件 次の全てに該当するもの

- ①市内の事業者に発注するもの
- ②工事着手前(着工前)である

補助金額 除却費用の2分の1の額(上限5万円)

申込方法 申請書(建築住宅課またはホームページにあります)に必要書類を添えて、建築住宅課に提出してください

申込開始日 4月1日

その他 他にも要件があります。詳しくは、市ホームページを確認してください

※予算に達し次第締め切り



ID 9554



居住誘導区域に住宅を取得する市民を支援します

市立地適正化計画に定める居住誘導区域(市役所周辺・渋川駅周辺(図1)または八木原駅周辺(図2))に一定規模の住宅を新築または購入する市民に、最大60万円を補助します。

詳しくは、■都市政策課(☎2073)へ。

補助要件 次の①～③の全てに該当すること

- ①住宅取得の契約前に市へ事業計画の認定申請を行い、認定を受けている
- ②市に住民登録をしてから2年以上経過している
- ③①の認定を受けてから2年内および所有権保存(移転)登記をした日から6カ月以内である

補助額 20万円(加算額を含め最大60万円)

※予算に達し次第終了します

加算額 ▷補助対象者または配

偶者などが40歳未満=5万円/
30歳未満=10万円

▷補助対象者と同一世帯に15歳以下の子どもがいる=子ども1人につき5万円

▷認定申請時の住民登録地が居住誘導区域外=5万円

▷取得する住宅の所在地が市役

所周辺・渋川駅周辺=10万円

▷認定申請時の住民登録地が災害レッドゾーン=10万円

▷取得する住宅が耐震等級2以上または免震建築物=10万円

申請方法 申請書(都市政策課または市ホームページにあります)に必要書類を添えて都市政策課へ

【図1】



【図2】



ID 11207

動画や写真を活用してSNSで市の魅力を紹介する「インフルエンサー」を募集



動画や写真を活用して、より多くの人に市の魅力を発信するため、SNSで市の魅力を紹介する「インフルエンサー」を募集します。補助対象となったインフルエンサーには、投稿にかかった経費の一部を最大10万円補助します。

対象 SNSのフォロワーまたはチャンネル登録者が1万人以上のアカウントの管理者

対象のSNS YouTube、Instagram、TikTok

補助金額 最大10万円

募集人数 5人(予定) ※応募者から審査を経て決定します

応募方法 市ホームページにある応募フォームに必要事項を入力して送信

応募期限 5月31日(金)

詳しくは、本広報室(☎2182)へ。



ID 6903

吉本興業(株)が制作した市のPR動画を公開しています

■わたしのまんなか(時間:10分)

思うような写真が撮れずに悩んでいるカメラマンの主人公が、地元の渋川市に帰省し、友人や父親との会話を通して、自分の原点を振り返る。



■めでたい決定事項(時間:1分)

とある会社の会議室。白熱したプレゼンをする社員たち。話し合いの末に決定したのは「渋川」。果たして、会議で話し合われていた議題とは…。



詳しくは、本広報室(☎2182)へ。

ID 11198

市政などへの意見を聴く「市政モニター」の登録者を募集



市の政策などについての市民意見を聴く手段として設置する「市政モニター」の新規登録者を募集します。

対象 次の要件を全て満たす人

- ▷市内に住所を有する18歳以上
- ▷公務員や地方公共団体の議会の議員ではない
- ▷同一世帯に市政モニターに応募する人がいない
- ▷前年度に市政モニターに登録していない

任期 モニター登録日から令和7年3月31日(月)まで

報酬 活動実績に応じて500円相当の渋Payポイントを支給します

定員 10人以内(年齢などの条件で選考します)

申込方法 氏名、住所、年齢、職業、電話番号、メールアドレスを、電話、ファクス(☎6541)、メール(kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)または、直接広報室へ

申込期限 4月30日(火)(必着)

その他 市政モニターへのアンケート結果等は、個人が特定できない形で、市ホームページなどで公表します

詳しくは、本広報室(☎2182)へ。

事業者の皆さんへ 補助制度を活用してください

問合せ先 ■産業政策課(TEL22596)

市内で創業にチャレンジする人に補助金を交付します

市内で新たに創業する人に、創業時に必要となる経費に対する補助金を交付します。

さらに、渋川駅を中心とした「都市機能誘導区域」内で創業する人には、補助金額を最大で10万円加算します。

対象 次のいずれかに該当する人

▽今までに事業を営んだこと

がなく、令和6年度内に新たに事業を開始する

▽既に市内で創業済みであり、申請時に創業日から6カ月以内の法人または個人事業主

※特定創業支援等事業として指定するセミナーなどを受けているなど、他にも条件があります

補助対象経費 事業所を新設

または改修する経費、大型備品の購入費、広告宣伝費など

※申請時に未着手のもの
補助金額 補助対象経費の2分の1の額(上限50万円)

※「都市機能誘導区域」内で創業する人の上限額 60万円(条件あり)

その他 詳細は、市ホームページを確認してください



工場などを新設・増設する事業者に奨励金を交付します

対象施設 ▽製造業に使用する施設

▽道路貨物運送業倉庫業、梱包業または卸売業に使用する施設 ▽情報通信技術利用事業または情報処理サービス業に使用する施設 ▽試験研究施設

指定基準 奨励金の交付を受けるには、対象施設が、市から奨励措置の指定を受ける必要があります。指定基準は、

次のとおりです

①投下固定資産額が5000万円以上あること

②市税に滞納がないこと

※その他にも基準あり

奨励金の内容
▼工場等設置奨励金 Ⅱ工場などの新設・増設により課税される固定資産税相当額を交付(新設Ⅱ年500万円を限度に5年間、増設Ⅱ年300万円を限度に3年間)

円を限度に3年間)

▼雇用促進奨励金 Ⅱ工場などの新設・増設に伴い、新規雇用した本市在住従業員の人数に10万円を乗じた額を交付(上限500万円)

▼用地取得奨励金 Ⅱ用地取得費の10分の1の額を交付(上限1億円)
その他 詳細は、市ホームページを確認してください



新たに設備を導入する中小企業者を支援します



先端設備等導入計画を作成し、市の認定を受けることで、税制支援などを受けることができます。

支援内容 ①認定を受けた計画に基づいて取得した設備に係る固定資産の課税標準が、3年間、2分の1になります

※設備取得前に計画認定を受ける必要があります
※賃上げの表明を行うことによる優遇措置あり

②融資を受ける際、信用保証協会による信用保証のうち、普通保険などと別枠で追加保証が受けられます

※融資・保証の審査は別途必要です

その他 計画の認定や支援内容などの詳細は、市ホームページを確認してください



展示会などへの 出展費用を補助します



対象 市内で製造業を営む中小企業者

※その他にも要件あり

対象経費 次の経費のうち、直接展示会などの主催者へ支払うもの

▷小間料・ブース賃借料

▷出展負担金

▷展示装飾品

補助金額 対象経費の2分の1の額(上限20万円)

その他 詳細は、市ホームページを確認してください



新技術・新製品を開発する 中小企業者に補助金を交付



対象 市内に事業所を有する中小企業者

対象経費 ▷原材料費 ▷機械装置・工具器具費

▷委託費 ▷システム開発費 ▷クラウドサービス利用費 ▷知財出願費

補助率 対象経費の2分の1(小規模事業者は5分の4)

補助限度額 80万円(市と県が各40万円)

申請期限 5月10日(金)

その他 詳細は、市ホームページを確認してください

問合せ先 ■産業政策課(☎22596)または県企業支援課(☎027-226-3352)



市外から市内への 本社機能移転やオフィス進出を支援します



補助金の種類

▶本社機能移転型

市外に本社機能を有する企業が、市内にその全部または一部を移転する場合に、移転に係る経費に対し最大1,000万円(補助率3分の2)を補助します。

▶オフィス進出型

市内に事業実態がなく初めてオフィスを設置す

る企業に、設置に係る経費に対し最大300万円(補助率3分の2)を補助します。

その他 補助金の詳細や申請書類は、市ホームページを確認してください

■オフィス誘致を促進するため、渋川駅前プラザ3階に無料の『コワーキングスペース』を設置しています。ぜひ、利用してください。

くこんなに便利！ 渋川市公式LINE



市公式LINEは、イベントの情報、市政情報などを中心に発信しています。また、市役所へのオンライン申請や道路等の不具合の通報などが行えたり、暮らしに必要な情報を簡単に調べたりすることもできます。便利な市公式LINEを「友だち追加」して、ぜひ、利用してください。



▲友だち追加はこちら

どうしてLINEなの？



次のようにとても便利だからです。

- ①LINEならトーク画面下部にある「リッチメニュー」から欲しい情報にワンタッチでアクセスでき、市ホームページから探す手間が省けます。
- ②市役所へのオンライン申請や施設の予約などがLINEの「リッチメニュー」から行えます。
- ③災害時など緊急性の高い情報をはじめ、催し物や市からのお知らせが即時に届きます（**情報を受け取るには、受信設定が必要です。**）

どんな機能があるのか教えて



市公式LINEには、次のような機能があります。

- ①**申請**＝住民票や戸籍等の証明書の交付申請や、子育てや介護に関する手続きなどができ、支払いもオンラインで決済できます。
- ②**予約**＝講座や相談会などの予約が簡単にできます。
- ③**通報**＝市が管理する公園の遊具の不具合や道路などの破損状況を、市へ手軽に、正確に通報できます。

ほかにも、気象警報や避難所等の防災情報、相談窓口、子育てや健康福祉の情報、ごみの捨て方などを簡単に調べることができます。

市公式LINEの利用イメージの一部を紹介します。

※各種メニューの表示内容を変更する場合があります



▲詳しくは市ホームページへ



【画面下のリッチメニュー】
利用したいメニューが選べます



【申請】
証明書や手続きなどの申請ができます



【暮らし案内】
休日当番医やごみの捨て方などの確認ができます



【防災メニュー】
発令中の警報や避難所などの確認ができます

4月1日から渋川ほっとマップメールの機能が変わります

変更点① 地図表示が終了します

これまで火災情報メールに添付されていた火災発生現場の地図が、個人情報保護の観点から表示されなくなります。

変更点② 名称が変わります

変更点①の変更に伴い、名称が「渋川ほっとメール」になります。

変更点③ 配信ジャンルの受信設定ができます

「健康・福祉」「子育て」「イベント・観光」「暮らし」の4種類から、受信したい内容を選ぶことができます。

メールの登録方法 右の2次元コードを読み込むか、「t-shibukawa@sg-p.jp」に件名・本文を入れずにメールを送信してください



問合せ先 本DX推進課(TEL258414)

住宅改修などへの支援を行います

市は、住宅の省エネ化リフォームや、空き家を改修・解体する工事の支援を実施しています。
 申請を希望する人は、所定の申請書(建築住宅課または市ホームページにあります)に必要書類を添えて、建築住宅課へ提出してください。
 詳しくは、■建築住宅課(☎2072)へ。

空き家改修・解体費用補助

空き家を住宅としてリフォームする費用や解体する費用を補助します。別表1または別表2を確認し、必ず工事着手前に申請してください。

申込開始日 4月1日(月)
 ※予算に達し次第締め切り

(別表1) 空き家改修補助要件

下記の項目の全てに該当すること	
<input type="checkbox"/>	すでに所有している空き家または新しく居住するために取得する空き家である
<input type="checkbox"/>	対象の物件は、個人が所有し、1年以上空き家となっている
<input type="checkbox"/>	共同住宅、長屋住宅、給与住宅ではない
<input type="checkbox"/>	工事を市内事業者が発注する
<input type="checkbox"/>	申請者の市税に滞納がない
<input type="checkbox"/>	過去に同じ補助金を受けていない

⇒20万円以上の工事に対し、費用の10%を補助(上限30万円)
 ⇒次のいずれかに該当する場合は、20万円を加算
 ①市外転入者 ②若者夫婦世帯 ③若者パートナーシップ宣誓世帯 ④子育て世帯 ⑤居住誘導区域内

(別表2) 空き家解体補助要件

下記の項目の全てに該当すること	
<input type="checkbox"/>	空き家の所有者またはその相続人である(ほかにも要件があります)
<input type="checkbox"/>	対象の物件は、個人が所有し、1年以上空き家または特定空家となっている
<input type="checkbox"/>	工事を市内の事業者が発注する
<input type="checkbox"/>	所有権以外の権利が設定されていない
<input type="checkbox"/>	居住している住宅と同じ敷地内でない
<input type="checkbox"/>	空き家の全部を解体する
<input type="checkbox"/>	公共事業によるものではない
<input type="checkbox"/>	申請者の市税に滞納がない
<input type="checkbox"/>	過去に同じ補助金を受けていない

⇒20万円以上の工事に対し、費用の10%を補助(上限20万円)
 ⇒居住誘導区域内にある場合は、10万円を加算

住宅エコリフォーム補助

住宅の省エネルギー化のためのリフォームにかかる費用を補助します。別表3および別表4を確認し、必ず工事着手前に申請してください。

申込開始日 4月1日(月)
 ※予算に達し次第締め切り



(別表3) 住宅エコリフォーム補助要件

下記の項目の全てに該当すること	
<input type="checkbox"/>	申請者が市内に住民登録をしている個人で、本人が居住する個人住宅である
<input type="checkbox"/>	新築、別荘等の物件や、賃貸・売買などを目的とした住宅でない
<input type="checkbox"/>	工事の内容が別表4のいずれかに該当する
<input type="checkbox"/>	工事着手前である
<input type="checkbox"/>	工事を市内事業者が発注する
<input type="checkbox"/>	市の他の補助制度を利用し、リフォームした箇所と重複していない
<input type="checkbox"/>	申請者の市税に滞納がない
<input type="checkbox"/>	過去に同じ補助金を受けていない

⇒20万円以上の工事に対し、費用の5%を補助(上限10万円)

(別表4) 補助対象となる改修工事

種類		内容
外装	屋根の塗装、防水など	断熱、遮熱性能が向上するもの
	外壁の張替、塗装など	
内装	開口部に係るもの	断熱性能が向上するもの
	床、壁、天井など全般	
設備	給排水衛生設備	節水、節電または高効率のいずれかに該当するもの
	空気調和設備	
	電気設備	
上記に付随するもの		

※補助対象とならない工事の例は、ホームページを確認してください。不明な場合は、建築住宅課へお問い合わせください。

その他の要件など、詳細は、市ホームページ(各2次元コードからアクセス)を確認してください



メル
(6歳)

外では大人しいが家では、
やんちゃな子(犬)
狩野 聡さん(赤城町津久田)

我が家の Vol.61
ペット自慢

我が家の寂しがり屋で甘え
ん坊のお姫様です
高橋 利明さん(八木原)



蹄(だい)
(2歳)

あじさい
ギャラリー

各公民館で活動する
サークルの作品を紹介

絵手紙サロン

代表
加藤 テイ子さん

金島公民館で、
第1・第3火曜日に
活動しています



桑原 洋子さん(渋川/寄居町) 加藤 テイ子さん(川島)



唐澤 みどりさん(金井)



加藤 京子さん(川島)



石田 明子さん(金井)



森田 すみ枝さん(吉岡町)

ハイスクール
通信



Vol.58

みんなで時間をかけ
て練習を重ねてきたの
で、後悔しないように、
良い結果が残せるよう
にしたいです。



弓道部 部長
横沢なつきさん
(3年)

群馬県立渋川女子高等学校

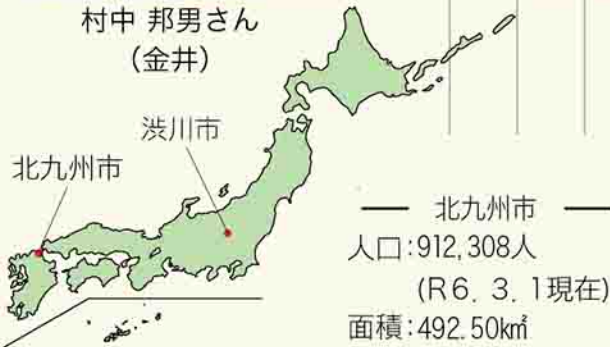
弓道部:みんなでつかんだ東日本大会出場!

弓道部は現在11人で、日々練習に
励んでいます。部員は少ないですが、
とても仲が良く、普段はにぎやかで
も、練習ではお互いに助言し合っ
て、切磋琢磨しています。昨年11月
に行われた東日本大会県予選では、
強豪校を破り、優勝することができ
ました。大会前はうまくいかないこ
とがありましたが、当日はみんな
でベストを出すことができました。
東日本大会に出場するのはみんな
初めてですが、順位に関係なく、
自分たちのベストが出せるよう
頑張りたいです。





村中 邦男さん
(金井)



私の
ふるさと紹介 61
福岡県北九州市

私のふるさとは、福岡県北九州市です。福岡県の北部に位置しています。山口県に続く関門橋や門司港が有名です。門司港は、明治から昭和初期にかけて作られたレンガ造りの建物などが今でも残っていて、おしゃれな雰囲気の人気の場所です。家から海も山も近かったので、小さい頃に、近くの戸ノ上山にハイキングに行って、港町を眺めたり、母と歩いて海を見に行ったりしたことをよく覚えています。



▲門司港レトロ

渋川市には、良い物件を知人に紹介してもらったので、引っ越してきました。慣れない土地で心配もありましたが、大人も子どももみんなが優しく迎えてくれたのはありがたかったです。息子も当時、周りの友達に仲良くしてもらい、環境に早く慣れることができました。渋川市は、子どもの数がだんだんと減っているの、人が集まるまちになっていくとうれしいです。



田子 麟太郎さん
(6年)

私は、「話すこと」と「テレビ」が好きです。普段から、よく見るニュース番組やアニメーション映画などについて、先生との雑談が盛り上がっています。

そんな「話すこと」を生かしたニュースキャスターや声優に挑戦してみたいです。

渋川っ子、
将来の夢を語る!!

「群馬県立渋川特別支援学校」Vol.60

絵を描いたり、紙を自分のイメージどおりにはさみで切ったり、指先を使う細かい作業が得意です。学校の授業だけではなく、自宅でも積極的に取り組んでいます。指先の器用さや、持ち前の集中力を生かせることに、どんどん挑戦していきたいです。



宮田 利玖さん
(6年)



角田 千歩さん
(2年)

フィチャーバー
好きなVTuber (動画配信者)の名前に使われている「鈴」の字をデザインしました。リボンと鈴に影を付けて、立体的に見えるように工夫しています。背景は、リボンの赤が目立つように青のグラデーションにしました。



サイズ…縦20.0cm×横20.0cm
種別…デザイン画
作品名…鈴

2/26

企画展「しぶかわの縄文土器」 77点の縄文土器が勢ぞろい

2月26日から3月13日まで、市役所本庁舎市民ホールで、企画展「しぶかわの縄文土器」を開催しました。今回は、市内40カ所の縄文時代の遺跡から出土した、草創期（約1万6,000年前）から晩期（約2,400年前）までの縄文土器計77点を、年代別に展示。来場者は、1万年以上続いた縄文時代の、時期ごとの特徴をまとめた、芸術性の高い土器に見入っていました。



2/10

中郷小学校創立150周年「再会」 皆で祝う母校の節目



2月10日に中郷小学校で、創立150周年祭「再会」が開催されました。同校の卒業生でMotoGPレーサーの青木宣篤さんのトークショーや、参加者の目をくぎ付けにした「マグロ解体ショー」等のほか、屋外では焼きそばやわたあめなどの露店販売も実施。在校生も卒業生も、世代を超えて母校での150周年のお祭りを楽しんでいました。

2/21

西部公民館のさわやか学級 寸劇で学ぶ詐欺対策

2月21日に西部公民館で、さわやか学級2月学習会を開催しました。今回は、西部地域包括支援センター職員が、訪問セールスや不用品買取業者の詐欺の実例を寸劇で表現し、被害を防ぐポイントを解説。後半では、新井光雄さんによる「読み聞かせ落語」も行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしながら、詐欺への対策を学びました。





2/17 「SL/ELぐんま伊香保」運行記念事業 臨時列車とイベントで渋川駅前は大にぎわい

2月17日と3月23日に、JR渋川～高崎駅間で「SL/ELぐんま伊香保」が運行され、渋川駅では多くの人が出迎えました。これは、初めて伊香保の名称が入る臨時列車で、ヘッドマークは竹久夢二作品をデザイン。同日、駅前広場で「渋川駅前nin dakari」を開催し、入鉢体験等の各種体験ブースには行列ができて、物販や飲食などのブースも大盛況でした。



3/1 第16回北橘地区文化発表会 日頃の活動成果を披露し交流を深める



3月1日から3日までの3日間、北橘公民館で、第16回北橘地区文化発表会が行われました。これは、北橘地区で活動している団体や地域の人たちが、日頃の活動の成果を発表したり交流をしたりする場として、5年ぶりに開催したもの。書道や手芸、絵画等の展示や、お茶会、舞踏やダンスなどの発表が行われ、参加者たちは楽しみながら交流を深めていました。

—〈表紙の紹介〉—

3/13 赤城北中学校の卒業式 夢に向かって新たな一歩を踏み出す

3月13日に、赤城北中学校で卒業式が行われ、26人が卒業を迎えました。コロナ禍に始まった中学校生活を支えてくれた恩師や家族、地域の方の思いが込められた卒業証書が、誇らしげな表情の卒業生1人1人に手渡されました。卒業生たちは、感謝の気持ちと思い出を胸に、3年間の中学校生活を共に過ごした仲間たちと、それぞれ新たな一歩を踏み出しました。



本庁・各行政センターの電話番号

- 本庁舎・第二庁舎 ☎22-2111
- 伊香保行政センター ☎72-3155
- 小野上行政センター ☎59-2111
- 子持行政センター ☎24-1211
- 赤城行政センター ☎56-2211
- 北橋行政センター ☎52-2111



人口と世帯/令和6年2月末現在

- 人口 72,894人(男35,681人、女37,213人)
- 世帯 32,774世帯
- 2月のうぶごえ 男の子10人 女の子18人

情報BOX

広報紙掲載の記事を市ホームページで確認するときに、ホームページID(数字)でID検索すると、該当記事が見られます。

【検索手順】

- ① IDにチェックを入れる
- ② 検索バーにIDを半角で入れて検索



お知らせ

ID 3077 「石段の湯」の営業時間を変更

伊香保温泉浴場「石段の湯」の営業時間が4月1日から変更となります。また、回数券の販売は3月31日をもって終了しました。

新営業時間 午前10時～午後8時(通年)

問合せ先 観光課 ☎22-2873

ID 11153 赤城・北橋歴史資料館の開館時間を変更

4月3日(水)から、赤城・北橋歴史資料館の開館時間を次のとおり変更します。

新開館時間 午前10時～午後4時

問合せ先 文化財保護課 ☎52-2102

ID 11171 全国で戸籍の証明書の広域交付が開始

戸籍証明書などが本籍地以外の市区町村の窓口でも請求できるようになりました。こ

沼尾川親水公園キャンプ場の利用申し込み

営業期間 4月27日(土)～5月6日(振休)
使用料 ▷中学生以上=200円 ▷小学生=100円 ▷幼児=無料 ▷その他=別表のとおり
使用方法 事前に電話で申し込んでください
申込み・問合せ先 ▷4月12日(金)～26日(金)午前10時～午後5時=木暮組スポーツパーク赤城(☎56-8840) ▷4月27日(土)～5月6日(振休)午前9時～午後4時=沼尾川親水公園キャンプ場(☎56-3531)

(別表) 沼尾川親水公園キャンプ場施設使用料金

施設	利用区分	料金
バンガロー	1日(1泊)1棟	3,200円
テント(場所のみ)	1日(1泊)1張	530円
つりほり池	1日	3,200円
温水シャワー	3分	100円

※まきの販売あり。その他の販売、貸し出しはありません
 ※キャンプファイヤー、打ち上げ花火、爆竹、ペットの持ち込みは禁止です

け付けできません
問合せ先 市民課 ☎22-2459

ID 5589 令和6年春の全国交通安全運動

とき 4月6日(土)～15日(月)

〈年間スローガン〉

家庭でも みんなで語ろう

交通ルール

〈サブスローガン〉

わたります くるま停まって

ありがとう

問合せ先 危機管理室 ☎22-2130

【広告】

【広告】

広告募集中

こんにちは!!市長です

Vol.77

「新年度」

令和6年度がスタートします。新型コロナウイルスが5類に移行し、さまざまな活動が制限なく行われるようになっていきます。



▲香東大日向自治会に出席

自治会の総会も3月に数多く開催され、私も都合のつく限り顔を出させていただきました。自治会の皆さんには子どもたちの育成、高齢者の見守り、生活環境の維持など、地域の重要な役割を担っていただいています。

その自治会も定年延長や人口減少などさまざまな理由により、自治会業務の負担軽減が求められていました。

市は、市民アンケートの結果や自治会からの要望を受け、今年度から広報紙の発行を月1回に変更しました。それに伴い、このコーナーも少し小さくなりましたが、紙面でお伝えできなくなった分は、市内に出かけ、皆さんと直接会ってお話しをしたいと思います。見かけたときはお気軽に、「市長!」と声をかけてください。

ID 3882
野焼きは やめましょう

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」および「群馬県の生活環境を保全する条例」により、野焼きや簡易焼却炉などによる、屋外での焼却は原則禁止されています。

野焼きをすると、「洗濯物に臭いがつく」、「煙や臭いによって気分が悪くなる」など周囲の生活環境に影響を及ぼし迷惑をかけることとなります。家庭や事業所から出るごみ

は、正しく分別を行い、決められた方法で適正に処理しましょう。

問合せ先 本環境森林課(☎22) 2114)

ID 8826
「生ごみは入って いません袋」を配布

市の1人1日当たりのごみ排出量は、令和3年度実績で県平均の968gを大きく上回る1128gとなっており、ごみの減量化が課題となっております。



ごみの減量化には、水分を多く含む生ごみを減らすことが有効です。家庭から排出される生ごみを堆肥化し活用することは、ごみの減量化につながります。

市は、生ごみを堆肥化し、ごみとして排出しない世帯に、専用指定ごみ袋「生ごみは入っていません袋」を無償配布します。

対象 ①生ごみ堆肥化処理容器または電動式生ごみ処理機で自家処理している世帯

②生ごみを直接畑に埋めるなどし、自家処理している世帯
申込開始日 4月15日(月)

※専用指定ごみ袋配布予定枚数に達し次第締め切ります
申込方法 生ごみは出します宣言書(環境森林課、各行政センター)または市ホームページに

あります)と写真(生ごみを自家処理しているもの)を環境森林課または各行政センターに提出してください

配布内容 専用指定ごみ袋1年分(1世帯当たり70枚まで)

専用指定ごみ袋の利用方法

宣言書の提出時に付与される宣言番号を専用指定ごみ袋に記載し、普段利用しているごみ集積所へ出してください。

ただし、「生ごみは入っていません袋」に生ごみの混入が確認できた場合は、収集は行いません。また、プラスチックの分別収集に出すものは「生ごみは入っていません袋」に入れません。プラスチック専用の指定袋を利用してください

ID 11204
「渋川駅前広場タクシー乗降場」が完成

タクシー利用者の利便性向上のため、工事していたタクシー乗降場のシエルトが完成しました。

問合せ先 都市政策課(☎22) 2073)



広告募集中

【広告】

【広告】

ID 4718
メープルヴィレッジ
こもちの利用再開

利用期間 4月2日(火)～10月31日(木)
休場日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

※4月29日(祝)～5月5日(祝)、7月1日(月)～8月31日(土)は休場日なし

使用料 ▽バンガロー棟 6人用(1万2570円)、10人用(2万950円)、12人用(2万5140円) ▽バーベキュー棟(日帰り) 1卓(1880円)

利用方法 電話でメープルヴィレッジこもち(☎532344)へ ※要事前予約

その他 バーベキュー棟を利用する際は、食材・炭などを持参してください

問合せ先 ■観光課(☎22873)



第23回白井宿八重ざくら祭りを開催します(ID=188)

とき 4月21日(日)

ところ 白井宿

駐車場 ①道の駅こもち ②子持ふれあい公園 ③子持行政センター

※混雑緩和のため公共交通機関や①～③間を運行するシャトルバスを利用してください。近隣店舗などへの駐車は控えてください

問合せ先 ■観光課(☎22873)

〈武者行列〉

とき 午前10時30分～正午

〈山車の披露〉

とき 午後0時30分～2時30分(予定)

〈第31回彌酔の句会〉

歴史ある町並みや八重桜、武者行列を題材に、一句吟じてみませんか。大会大賞作品は、句碑になり白井宿に設置されます。

受付時間 4月21日(日)午前9時～正午

受付場所 市地域福祉センターこもちの湯または白井宿

投句内容 吟行句2句まで(未発表作品に限る)

参加賞と表彰 参加者全員に句集を、各賞受賞者には賞状を郵送します

参加料 1,000円

問合せ先 ■生涯学習課(☎22500)

ホームページID 1050



ID 419
難聴児の補聴器
購入・修理を支援

市は、軽・中度の難聴児の補聴器を購入する保護者に対し、費用の一部を補助しています。今年度から修理の一部も補助対象となりました。

補助対象要件 次の①～④全てに該当する児童の保護者

- ① 18歳未満で本市に住所がある
 - ② 両耳の聴力レベルが30デシベル以上
 - ③ 身体障害者手帳上の聴覚障害に該当しない
 - ④ 補聴器を装着すること
- で言語の習得などに効果が期待できる

待できると専門医が認めたと世帯員の所得によって補助の対象にならない場合があります

※専門医が認めた場合に限り両耳分の支給が可能です

申請方法 所定の医師意見書と補聴器の見積書を添えて、地域包括ケア課へ

問合せ先 ■地域包括ケア課(☎22359)

ID 11268
救急隊のコンビニなどの利用にご理解を

救急隊が熱中症予防や健康

管理のために、コンビニなどを利用し、休憩をとることがあります。

救急車内で休憩する際は、「食事・水分補給中」と書かれた掲示物を出していますが、いつでも出動可能な態勢を維持しています。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ先 渋川広域消防本部(☎4192)



広告募集中

ID 419
福祉ハイヤー料金
助成事業

助成要件 本市に住所があり在宅生活する18歳以上の人で、次の①～③の全てを満たす人
 ①身体障害者手帳1・2級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級に該当
 ②自動車税または軽自動車税の減免を受けていない
 ③市民税が非課税
助成方法 利用券によりハイヤーの基本料金(初乗り分)を助成します
 ※利用券の交付枚数は、1カ月2枚まで(年24枚まで)

親と子のふれあい教室
「いっぽにほさんぽ」



とき 5～9月の午前10時～正午(全8回・全て月曜日)
 ※詳しい日程は、市ホームページを確認してください

内容 ▷リズム遊び ▷生活習慣の指導
講師 中澤妹果さん・松本美智子さん(高崎市)
対象 0歳～未就園児とその保護者
定員 15組(先着順)
参加料 1組300円
申込開始日 4月9日(火)
申込み・問合せ先 西部公民館(☎253841)へ
ホームページID 8218

申請方法 障害者手帳を持参し、地域包括ケア課または各行政センターへ
問合せ先 ☑地域包括ケア課(☎22359)



ID 9607
フラット35
地域連携型

フラット35は、金融機関と住宅金融支援機構が提携した、[全期間固定金利型住宅ロー

ン]です。

〔フラット35〕地域連携型

市と住宅金融支援機構が連携し、住宅取得に対する市の支援制度と併せて、フラット35の借入金利を一定期間引き下げる制度です。

引下幅 年0.25^引または0.5^引
引下期間 当初5年

申請方法 フラット35借入契約までに、所定の申請書(各問合せ先または市ホームページにあります)に必要書類を添えて各問合せ先へ。審査後、発行された証明書を利用する金融機関へ

対象支援・問合せ先

- ▽移住者住宅支援事業助成金・空家跡地活用定住者住宅支援事業助成金
- 本市協働推進課(☎22401)
- ▽空家活用支援事業補助金
- 建築住宅課(☎22072)
- ▽居住誘導区域定住促進事業補助金
- 都市政策課(☎22073)

ID 11005
犬のフン防止の
チヨークを配布

放置された犬のフンを黄色のチヨークで囲むことで、迷

惑していることを飼い主に知らせ、飼い主のマナーの向上を促し、犬のフンの放置をなくすことを目的に「イエローチヨーク作戦」を実施しています。

配布物 黄色のチヨーク
配布対象 市内在住で犬のフン害に困っている人

申込方法 届出書(環境森林課または市ホームページにあります)を環境森林課または各行政センターへ

使用方法 ①道路上に放置されたフンの周りをチヨークで囲む ②横に発見した日時を書く



注意事項 ▽許可なく私有地や他人の管理地には書かない
 してください

▽実施の際は、車などに十分注意してください

問合せ先 ☑環境森林課(☎22114)

広告募集中

【広告】

【広告】

ID 419 特定疾患患者などへ
見舞金を支給します

市内に住む特定医療費(指定難病)受給者、特定疾患医療受給者または小児慢性特定疾病医療費受給者に、見舞金を支給します。

※平成27年4月1日以降に見舞金を未申請または未支給の人に限りません

支給額 1人につき1万円(生涯に1回限り)

申請方法 特定医療費(指定難病)受給者証の写し、特定疾患医療受給者証の写しまたは小児慢性特定医療費医療受給者証の写しのいずれかを持参し、地域包括ケア課または各行政センターへ

その他 見舞金は口座振込となりますので、預金通帳などを持参してください

問合せ先 本地域包括ケア課 (☎22)2359



催し物

ID 10501 「赤城自然園」
森までクライム

渋川駅前無料レンタサイクル「あじサイクル」(電動アシス

手話奉仕員養成講座
受講生を募集

〈入門課程〉

とき ①5月9日～10月24日の毎週木曜日午後7時～9時(全23回)

※8月15日・9月12日は休講

②5月15日～10月23日の毎週水曜日午後1時30分～3時30分(全23回)

※8月14日は休講

ところ ①=渋川ほっとプラザ ②=榛東村役場

対象 初めて手話を習う人で、全日程を受講できる人

定員 20人(抽選)

参加料 3,300円(テキスト代)

〈基礎課程〉

とき ①5月9日～11月14日の毎週木曜日午後7時～9時(全26回)

※8月15日・9月12日は休講

②5月14日～11月12日の毎週火曜日午前10時～正午(全26回)

※8月13日は休講

ところ ①=渋川ほっとプラザ ②=吉岡町老人福祉センター

対象 手話奉仕員養成講座入門課程を修了した人で全日程を受講できる人

定員 20人(抽選)

参加料 無料(入門課程と同様のテキストを使用)

〈共通事項〉

申込方法 下の2次元コードから応募フォームにアクセスし、氏名や連絡先などの必要事項を入力し、送信してください

申込期限 4月19日(金)

問合せ先 本地域包括ケア課 (☎22)2359

ホームページID 11209



※予約受付時間は午前10時30分～午後6時30分(火曜日を除く)

問合せ先 産業政策課 (☎22)2596



募集

ID 7557 渋川市クリーン
ボランティア

市は、環境美化意識の高揚とボランティア活動の活性化を図るため、クリーンボランティア活動の届出者に、清掃活動に必要な物品を支援しま

す。

対象 次の両方に該当する人

①市内在住・在学・在勤の人

②市内の道路・公園・その他公共の場の清掃ボランティアを

自発的・定期的に行う人

支援内容 ▽ごみ袋の給付

▽火ばさみ・ベストの貸与

申込方法 ▽個人申請書(環境

森林課または市ホームページ

にあり)を環境森林課ま

たは各行政センターへ

▽団体申請書および団体名簿を環境森林課へ

問合せ先 環境森林課 (☎22)2114

簿を環境森林課へ

ID 1038

「生き生き楽習」講師

市民主催の学習会などで講座を行う、ボランティア講師を募集します。

登録分野 趣味やスポーツ、

芸能、一般教養など生涯学習

に関するもの

登録方法 申請書(生涯学習課

または市ホームページにあり

ます)を生涯学習課へ提出して

ください

申込期限 5月7日(火)

問合せ先 生涯学習課 (☎22)2500

— 渋川市民会館自主事業案内 —

親子のためのクラシックコンサート
音楽の絵本フェアリーテール



6月9日(日)午後2時開演
料金 全席指定1,500円
(当日券1,800円)
※3歳以上有料(3歳未満は保護者の膝上にて無料)
前売券発売日
4月14日(日)午前9時から
※電話予約は午後1時から

中原俊彦
45th ANNIVERSARY
TOSHIHIKO TAHARA
DOUBLE 'T' TOUR 2024



7月27日(土)午後5時30分開演
料金 全席指定 9,000円
※3歳以上有料(3歳未満1人まで保護者の膝上にて無料)
前売券発売日
4月21日(日)午前9時から
※電話予約は午後1時から
※発売初日は1人6枚まで

ID 11111
ふるさと再発見
in いかほ参加者

日本の名湯 伊香保温泉の石段街にあるお宝を再発見&新発見しながら散策します。記念品がもらえるスタンブラリも実施します。
とき 5月19日(日)午前9時〜正午
集合場所 伊香保体育館駐車

場
定員 20人(抽選)
※小学生以下は保護者同伴
参加料 無料
持ち物 飲み物、雨具、タオル、帽子など
申込期限 4月17日(水)
その他 小雨決行、動きやすい服装で参加してください
申込み・問合せ先 電話で
生涯学習課(☎22500)へ

ID 11180
社会教育委員

市の社会教育に関して助言をいたたく委員を募集します。
募集人数 1人(選考)
任期 令和6年6月1日〜令和8年5月31日(2年間)
応募資格 市内在住の20歳以上の人で、社会教育に関する見識があり年3回程度の会議に出席できる人
応募方法 応募用紙(生涯学習課または市ホームページにあります)に、住所、氏名、職歴などと「社会教育委員としての抱負」を800字程度にまとめて、生涯学習課(〒377-8501・石原80)へ
応募期限 4月18日(木)必着
問合せ先 ■生涯学習課(☎22500)

ID 11264
令和6年度の奨学生

対象 市内に1年以上住所を有する世帯の学生または生徒で、進学の意味と能力を持ちながら、経済的理由によって就学が困難な人
※他の奨学金制度と併用可
賞与月額 ①高等学校など

1万円以内 ②高等専門学校 ③大学、短期大学など ④3万5000円以内
申込方法 申請用紙(教育総務課または市ホームページにあります)に必要事項を記入し、必要書類を添えて教育総務課へ
申込期限 5月1日(水)
問合せ先 ■教育総務課(☎2076)

遊びの広場
「おひさま」参加者

とき 5月25日、7月6日、11月30日、1月25日の午前10時〜11時30分(全4回・全て土曜日)
ところ 渋川すこやかプラザ
内容 ▽保育学科学生による絵本の読み聞かせや、劇・歌・親子で楽しむ遊び場など
対象 就学前の乳幼児(1〜6



歳とその保護者で、原則全回参加できる人
定員 親子20組(先着順)
参加料 無料
申込開始日時 4月15日(月)午前9時
申込み・問合せ先 電話で市子育て支援総合センター(☎231877)へ

市民会館で
おしゃべり会参加者

とき 4月24日(水)午後1時30分〜3時
ところ 市民会館
内容 テーマを決めて参加者同士で語り合います
テーマ 懐かしのボードゲームを遊ぶ
対象 どなたでも
定員 10人程度(先着順)
参加料 無料
申込期間 4月9日(火)午前9時〜19日(金)正午
※4月15日(月)の休館日は除く
申込方法 電話または下の2次元コードから申し込んでください
申込み・問合せ先 市まちづくり財団(☎257070)



母の日フラワーアレンジメント教室

とき 5月12日(日) ①午前10時〜11時30分 ②午後1時30分〜3時

ところ 市民会館

内容 母の日に贈るフラワーアレンジメントを作ります
講師 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会群馬県支部支部員

対象 市内在住・在学の小学1〜6年生の児童
定員 各回20人(抽選)
参加料 2000円(材料費)
申込方法 右下の申込フォームから申し込んでください



▲申込フォームはこちら

申込期間 4月8日(月)午前9時〜24日(水)正午

問合せ先 市まちづくり財団

☎(25)7070



公民館

ID 10509 中央公民館 臨時休館のお知らせ

4月25日(木)は、館内定期清掃のため休館します。

問合せ先 中央公民館 ☎(22)4321



スポーツ

ID 11158 第51回 市民空手道教室

とき 4月17日〜5月29日の毎週水曜日午後7時〜8時30分(全7回)

ところ 市民体育館

対象 ▽一般の部 ▽高校生以上 ▽少年の部 ▽中学生以下
※小学生以下はできるだけ親子で参加してください

定員 各部25人

参加料 1000円

服装 トレーニングウェアなどの動きやすい服装

とき 4月27日(土)午前9時

ところ 瑞穂建設スタジアム

ID 11156 第19回市民スポーツ祭総合開会式を開催

※荒天時は体育館

その他 市社会体育功労者表彰式と絆リレーを行います

問合せ先 ■スポーツ課 ☎(22)2241



あたたかい心

(受付順)

▽DVDソフト(計32点) ▽日本カーリット(株)

▽綿貫清の竹芸作品(計23点) ▽綿貫靖さん(北橋町上南室)

▽児童用図書(計17冊) ▽渋川・北群馬地区更生保護女性会渋川支部

▽児童用図書(計12冊) ▽渋川中央ライオンズクラブ



市立図書館からのお知らせ

☎0644

子ども映画会

とき 13日(土)午前11時〜11時40分
内容 「ズッコケ3人組のぼうはん教室」ほか

映画鑑賞会

とき 21日(日)午後2時〜4時
内容 「桜色の風が咲く」(2022年/日本)

萌えの子おはなし会

とき 20日(土)午後2時〜2時30分
内容 「たまご」ほか

こどもの読書週間「職員によるおはなし会」

とき 27日(土)午後2時〜2時30分
内容 「こいのぼりとひみつのおさんぽ」ほか

今月のおすすめ本



「リバとみつばちの庭」

福井 さとこ/作・絵
のら書店/刊

リバは、腕の良い庭師です。ある日、リバの家の道具箱にミツバチがやってきました。リバは、新しい友だちと一緒に、ミツバチのお世話をすることにしました。自然と共に生きる喜びを描いた児童書です。

〈今後の休館日〉

1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、25日(木)、30日(火)、5月7日(火)



火災と救急

火災 2件 (5件)

救急 354件 (790件)



交通事故

人身事故 18件 (52件)

物損事故 145件 (321件)

※数字は令和6年2月の件数。()内は令和6年1月からの累計です
※高齢者による交通事故が増加しています。交通安全を心掛けましょう

人間ドック検診費の一部助成

国保の人の
LINE申請は
こちらへ▶



市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者が対象

助成を受けるためには事前の申請が必要です。

対象・助成額など 別表1のとおり

申請方法 医療機関へ予約後、受診前に保険年金課または各行政センターへ

※国民健康保険の人は市公式LINEからも申請可
申請時に持参するもの 保険証、受診シール、質問票、振込先口座情報が分かるもの(別表2の指定医療機関以外で受診する人のみ)

※受診シールと質問票は、5月下旬ごろに郵送します。届く前に申請する場合は持参不要です

助成方法 ▷別表2の医療機関で受診=助成券発行
▷別表2以外=受診後に助成金を口座へ振り込み

(別表1) 令和6年度人間ドック検診費助成について

医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象者	国民健康保険税を完納している世帯で、特定健診・わかば健診を受診しない人	後期高齢者医療保険料を完納しており、後期高齢者健診を受診しない人
申請期限・受診期限	令和7年3月31日(月)	令和7年1月31日(金)
対象の検診(※1)	①日帰りドック ②二日ドック ③脳ドック(日帰りドックと併診)※2	
助成額	検診費の3分の2以内	
上限額	①日帰り 2万5,000円 ②二日 3万円 ③脳	2万円

※1 日本人間ドック学会の定める検査項目の実施が助成要件となります。助成の対象になるかは、事前に医療機関に確認してください

※2 令和4・5年度に脳ドックの助成を受けていない人が対象

注意事項 ▷本市の助成制度による人間ドック、特定健康診査、後期高齢者健康診査、わかば健康診査を受診できるのは、年度内にいずれか1回のみ
▷受診日当日に市国民健康保険などから脱退している場合、市の助成は受けられません
▷検査結果に応じて、市や県後期高齢者医療広域連合から保健事業などを案内する場合があります
詳しくは、**本**保険年金課(☎2429)へ。

(別表2) 令和6年度人間ドック指定医療機関一覧

地域	医療機関名	人間ドックの種類		
		日帰り	二日	脳
波川市	石北医院		-	-
	大谷内科クリニック		-	-
	川島内科クリニック		-	-
	北関東循環器病院		○	○
	波川中央病院		-	○
	塚越クリニック		-	-
	中野医院		-	-
前橋市	群馬県立心臓血管センター	○	○	○
	群馬中央病院		○	○
高崎市	黒沢病院附属ヘルスパーククリニック		○	○
	三愛クリニック		-	-
	日高病院		-	○
その他	日本健康管理協会伊勢崎健診プラザ		-	-
	角田病院(玉村町)		-	○

※組合員が否かで検診費が異なります(申請時に確認)

胃内視鏡検査(胃カメラ)

50歳以上の人は定期受診を

検査を希望する人は申し込みをしてください。

対象・申込方法・指定医療機関など 「受診の手引き」(広報しぶかわ3月15日号に合わせて配布)または市ホームページ(ID=5727)を確認してください

実施期間 6月1日(土)~12月21日(土)

自己負担金 2,000円(50歳の方は無料)

※市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は、事前に市保健センターまたは各行政センターに申請すると免除になります

詳しくは、**市**保健センター(☎1321)へ。

<50歳の人限定>

無料で胃内視鏡検査を受診できます!



初めて胃内視鏡検査の対象となる50歳(昭和49年4月1日~昭和50年3月31日生まれ)の人は、自己負担金が無料になります。対象者に必要書類を郵送しますので、申込みは不要です。直接、医療機関へ予約をしてください。

50歳代は、がんにかかる人が増えてくる年齢です。早期発見・早期治療のため、この機会に、ぜひ、受診してください。

男性のHPVワクチン接種

がん予防を目的に新たに助成を開始します

ヒトパピローマウイルス（HPV）は、女性の子宮頸がんだけでなく、咽頭がんや肛門がんなど男性も発症するがんの原因にもなります。



HPVワクチン接種は、自身のがん予防だけでなく、自らが感染源となることを防ぐ目的としても有効ですので、接種を検討してください。
対象 小学6年生から高校1年生に相当する年齢の男性
自己負担額 無料
接種方法 接種前に市保健セ

ンターで予診票の交付を受けてから、実施医療機関で接種を受けてください
 ※実施医療機関は、市ホームページに掲載しています



▲市ホームページはこちら

問合せ先 ■市保健センター
 (☎) 25 1321

おたふくかぜ予防接種

対象上限を5歳未満から就学前に拡大します

対象 次の全てに該当する人
 ①本市に住民登録がある
 ②接種日に1歳〜就学前
 ③この予防接種の費用助成を受けたことがない

助成額 3000円

※接種1回分を助成します。ただし、推奨されている接種回数は2回です

■委託医療機関(別表1)で接種を受ける場合

接種方法 実施医療機関で予

防接種を受けてください。接種当日は、母子手帳、保険証を持参してください
自己負担額 各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額

■委託医療機関以外で接種を受ける場合

接種費用の支払い 各医療機関の窓口で全額支払ってください。後日、申請に基づき、助成額を市から申請者に支払

います

助成金の申請方法 接種完了後、申請書に必要書類を添えて、保健センター窓口または郵送で提出してください
 ※申請書など詳細は、市ホームページを確認してください



▲市ホームページはこちら

問合せ先 ■市保健センター
 (☎) 25 1321

高齢者の肺炎球菌予防接種

今年度から対象年齢が変わります

今年度から定期接種の対象年齢が満65歳に変更となります。また、任意接種に対する助成の対象年齢を、満66歳以上に拡大します。

■定期接種

対象 接種日に満65歳の人
 (65歳の誕生日の前日から66歳の誕生日の前日まで)
 ※過去にこの予防接種を受けた人は対象外
 ※定期接種での接種機会は、この1年間しかありません。注意してください

自己負担額 2,000円

接種方法 保険証、予診票(対象者に誕生月の翌月に郵送します)を持参して、別表1の実施医療機関で接種を受けてください



◀詳しくは市ホームページへ

■定期接種対象外の人への接種費用の一部助成

対象 次の全てを満たす人

- ①接種日に満66歳以上
- ②この予防接種の費用助成(定期接種を含む)を受けたことがない
- ③最後の接種から5年以上経っている

助成額 2,000円

※自己負担額は、各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額です

接種方法 事前に市保健センターで予診票の交付を受けてから、保険証、予診票を持参し、別表1の実施医療機関で接種を受けてください

問合せ先 ■市保健センター(☎) 25 1321

带状疱疹予防接種

50歳以上の人のワクチン接種の費用を助成します

対象ワクチン(どちらか1種)※詳細は別表2参照

①生ワクチン ②不活化ワクチン

対象 次の両方に該当する人

- ①接種日に50歳以上で本市に住民登録がある
- ②この予防接種の費用助成を受けたことがない

接種期限 令和7年3月31日(月)

助成額 別表2のとおり

その他 来年度は助成額などの見直しを行う予定です。現行制度での接種を希望する人は、今年度中の接種を検討してください

■委託医療機関(別表1)で接種を受ける場合

接種方法 実施医療機関で予防接種を受けてください

自己負担額 各医療機関が定めた接種費用から助成額を引いた額

■委託医療機関以外で接種を受ける場合

申請手続 事前に市保健センターに連絡してくだ

さい。予診票などの必要書類を送付します

助成方法 各医療機関で全額を支払い、後日、申請に基づき、助成額を市から申請者に支払います

申請期限 接種が完了した翌月末

ホームページID 9948

問合せ先 ■市保健センター(☎⑤1321)

(別表2) 带状疱疹ワクチン比較表

ワクチン種別	生ワクチン(ピケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回(接種間隔=2カ月)
接種方法	皮下注射	筋肉注射
予防効果	50~60%	90%
接種費用	7,000円~1万円程度	1回当たり2万2,000円~2万5,000円程度
助成金額	1回当たり6,000円	1回当たり1万5,000円

(別表1) 各種予防接種ごとの実施医療機関一覧(予約が必要な場合があるので医療機関に確認してください)

○=実施 ×=未実施

生=生ワクチン 不活化=不活化ワクチン

地区	医療機関名	おたふく	肺炎球菌	带状疱疹		地区	医療機関名	おたふく	肺炎球菌	带状疱疹	
				生	不活化					生	不活化
渋川市	青い鳥ファミリークリニック	○	○	○	○	渋川市	中野医院	○	○	○	○
	赤城開成クリニック	×	○	○	○		奈良内科医院	×	○	○	○
	有馬クリニック	×	○	×	○		原沢医院	○	○	○	○
	入内島内科医院	×	○	×	×		ふるまき内科医院	○	○	○	×
	井口医院	○	○	○	○		北毛診療所	×	○	○	○
	石北医院	○	○	○	×		北毛病院	○	○	○	○
	大谷内科クリニック	×	○	○	○		本沢医院	○	○	○	○
	上之原病院	×	○	×	×		みゆきだ内科医院	×	○	○	○
	神山内科医院	○	○	○	○		森医院	×	○	○	○
	川島内科クリニック	○	○	○	○		湯浅内科クリニック	×	○	○	○
	北関東循環器病院	×	○	○	×	吉岡町	痛みのクリニック長谷川医院	×	○	○	○
	慶生医院	○	○	○	○		井野整形外科リハビリ内科	×	○	×	×
	厚成医院	×	○	○	○		大井内科クリニック	×	○	○	×
	斎藤内科外科クリニック	×	○	×	○		大滝クリニック	×	○	○	○
	佐藤医院(北橋)	×	○	○	○		岡本内科クリニック	×	○	○	○
	渋川医療センター※	×	○	×	○		駒寄こども診療所	○	×	×	×
	渋川中央病院	○	○	○	○		佐藤医院(吉岡町)	○	○	○	○
	渋川皮膚科医院	×	×	○	○		関口医院	×	○	×	○
	関口病院	○	○	×	×		竹内小児科	○	×	○	○
	高野外科胃腸科医院	×	○	×	○		田中病院	×	○	×	×
塚越クリニック	○	○	○	○	榛東村	榛東さいとう医院	○	○	○	○	
とまるクリニック	×	○	○	○		榛東わかばクリニック	○	○	○	○	

※渋川医療センター：高齢者肺炎球菌=かかりつけ患者の定期接種のみ、带状疱疹=かかりつけ患者を優先

みんなでもっと“もったいない”
食品ロスを減らそう!!

しづかわ
フードラブ協カ店 — No.12 —

鳥山畜産食品株式会社



代表取締役社長
鳥山 真さん

鳥山畜産食品株式会社は、元々家畜商を営んでいた先代の社長が昭和35年に会社を設立し、現在に至ります。当社のオリジナルブランドである「赤城牛」を、スーパーやデパート、都内の有名レストランなどに提供する業務用卸が主な事業ですが、コロナ以降は一般消費者向けに本社での店舗販売やオンラインでの販売にも注力しています。当社は牛1頭から食肉加工を行うため、売れない部位がどうしても出てしまいます。それをカレーやハンバーグなどの加工品に使用することで、できる限り無駄をなくしています。

赤城山麓の豊かな自然で育った上質な赤城牛を、ぜひ本社店頭やオンラインショップ(<https://akagigyu.jp>)でお買い求めください。



オススメの商品(店頭・税込み価格)

- 赤城牛ビーフカレー……各480円
- 粗挽き生ハンバーグ……370円
- 粗挽き焼き上げハンバーグ……580円
- 赤城牛の煮込みハンバーグ……各620円
- 赤城牛ビーフジャーキー……680円

渋川(東町)1137-12
電話/24-1147
営業時間/10:00 ~ 17:00
定休日/水・日曜日

しづかわフードラブ協カ店は食品ロス削減に協力する市内業者です。登録は環境森林課(☎@2114)へ。

Q 広報クイズ&アンケート

正解者の中から抽選で
5人にプレゼントが当たる!

今月のプレゼント

シュクル
アイシングクッキー(3個)

粉砂糖と卵白を混ぜた「アイシングクリーム」でクッキーをデコレーションした焼き菓子です。春らしくイチゴと桜の形にしました。

当店は、キッチンカーでクレープなどを販売しています。また、焼き菓子は、受注生産していますので、お気軽にご連絡ください。



シュクル ※プレゼントの引き渡しは「しづさん」を予定
TEL080-8705-7568 sucre375sweets@gmail.com
◀出店情報などをSNSで発信しています!

★広報クイズ

Q:令和6年度の予算は「新●●創造・育都実現予算」です

★アンケート

- ①今月号で一番関心を持った記事は?
- ②今後取り上げてほしい内容は?
- ③広報に関する意見をお聞かせください

★応募方法

広報クイズの答え、住所、氏名、年齢、アンケートの回答を記入して応募

※どちらか1人1通まで

郵送 〒377-8501 石原80

「広報クイズ4月号係」

応募フォーム 市ホームページ(ID=8280)

または2次元コードからアクセス

★応募締切 4月22日(月)消印有効



防災無線の自動音声電話番号

☎.0800-800-7373

市公式LINEアカウント
で市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しづかわを配信

